取扱説明書

HITACHI
Inspire the Next

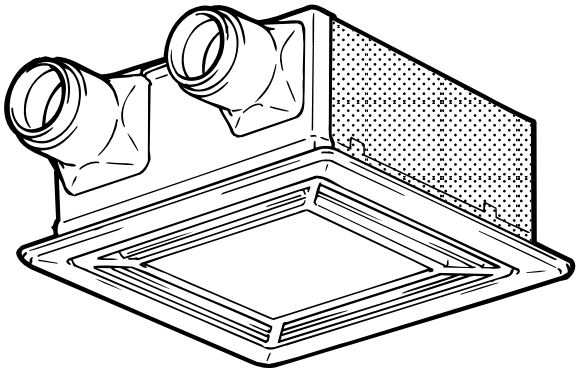
日立ダクト用ロスフリー

MN-130PTF・MN-150PTF・MN-150PTFH形

このたびは日立ダクト用ロスフリーをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

この取扱説明書・据付説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。

お読みになったあとは、据付説明書とともに大切に保存してください。



もくじ

ページ

安全上のご注意…… 2
各部のなまえ…… 3
使いかた…… 3
お手入れのしかた…… 4
故障かなと思ったら…… 6
アフターサービス…… 7
仕様…… 8

0502871HJ7804

安全上のご注意

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

■ここに示した注意事項は

表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠警告	この表示の欄は「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠注意	この表示の欄は「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

絵表示の例

⚠	「警告や注意を促す」内容のものです。
⃠	してはいけない「禁止」内容のものです。
❗	必ず実行していただく「指示」内容のものです。

⚠警告

修理技術者以外は絶対に分解したり、修理・改造しない
- 発火したり、異常動作してけがをすることがあります。

お手入れの際は必ず電源を切る
- 感電やけがをすることがあります。

水につけたり、水をかけたりしない
- ショート・感電の恐れがあります。

⚠注意

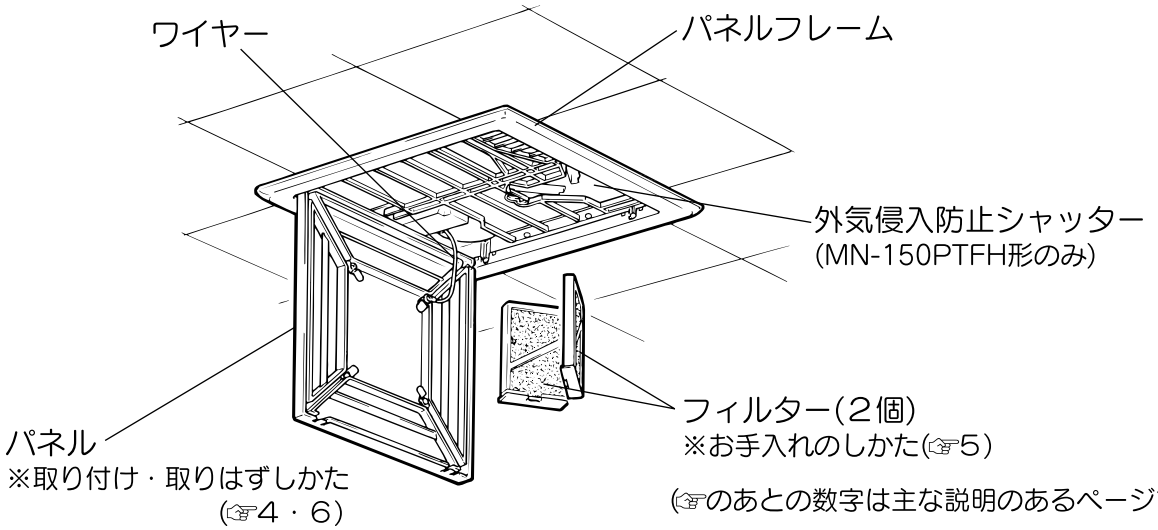
運転中は危険ですから、羽根の中に指や物を入れない
- けがの恐れがあります。

羽根や部品の取り付けは確実に行う
- 落下によりけがをする恐れがあります。

本体に異常な振動が発生した場合使用しないこと
- 本体・部品の落下によりけがをする恐れがあります。

お手入れの際は必ず手袋を着用のこと
- 薄板の切口などでけがをする恐れがあります。

各部のなまえ



(☞のあとの数字は主な説明のあるページです)

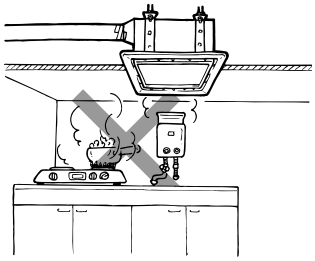
取り付けのご確認

この換気扇は事務所･会議室･店舗などに使用する換気扇です。取り付け場所についてご確認ください。

- ガス湯沸器の近くやレンジの上など周囲温度が40℃を超える場所には取り付けていないこと。

天井に取り付けてあるかご確認ください。

- 壁には取り付けていないこと。



使いかた

■壁取り付けの電源スイッチで運転操作をします。

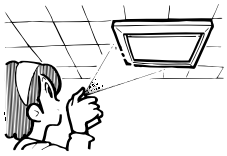
(1)電源スイッチを「入」にしますと、ファンが回り、室内を換気します。
(2)風量切換スイッチを「強」・「弱」に切り換え、お好みの風量に切り換えてください。
(3)空調換気･一般換気切替スイッチを「空調換気」･「一般換気」に切り換え、お好みの換気方法に切り換えます。(MN-150PTFH形のみ) ※一般換気時は「強」･「弱」の切換えはできません。
(4)電源スイッチを「切」にしますと運転は停止します。

お願い

- **風の強い時や吹雪などの場合には、運転をしないでください。**
- **この製品は換気する際、冬期屋外の冷えた空気に室内空気の熱を伝えて室内に取り入れます。そのため、外気温が(約－5℃)より低下した場合には、室内空気中の水分が結露や凍結して、製品本体から水が滴下する場合があります。水の滴下をできるだけ防止するために、外気温が－5℃より低下する場合は運転を停止してください。**(結露や凍結については、種々の微妙な条件(室内の湿度、空気の流れ等)により発生状態が異なるため、必要に応じて随時運転/停止を行ってください)

スプレー(殺虫剤･整髪用･掃除用)を直接かけない

パネルが変質、破損する原因になります。



パネルの下に物を置かない

風の吹出口･吸込口がふさがれたり、フィルター、パネルのお手入れができなくなります。

お手入れのしかた

⚠警告

お手入れの際は、必ず電源を切る
●感電やけがをすることがあります。

水につけたり、水をかけたりしない
●ショート・感電の恐れがあります。

⚠注意

羽根や部品の取り付けは確実に行う
●落下によりけがをする恐れがあります。

お手入れの際は必ず手袋を着用のこと
●薄板の切口などでけがをする恐れがあります。

ご注意

- 板金部分などの切り口や、本体の突起･角などでけがをしないよう必ず手袋を着用し静かにふいてください。
- シンナー、灯油、みがき粉、アルカリ性洗剤などは使用しないでください。
  変質・変色の恐れがあります。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。
- 60℃以上の熱湯は使用しないでください。
  プラスチックの部品が変形します。

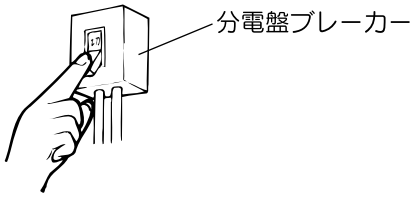
1.分解のしかた

■手袋の着用

必ず手袋を着用してください。
板金部分などの切り口や、本体の突起・角などで手を切る恐れがあります。

(1)電源を切ります。

●分電盤ブレーカーを切ります。

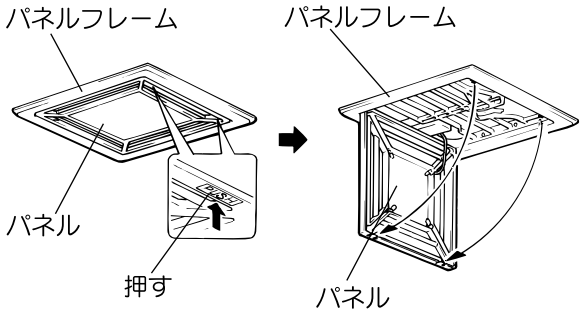


(2)パネルをあけます。

1.パネルの PUSH (2か所)を指で押します。
2.パネルをあけます。

お願い

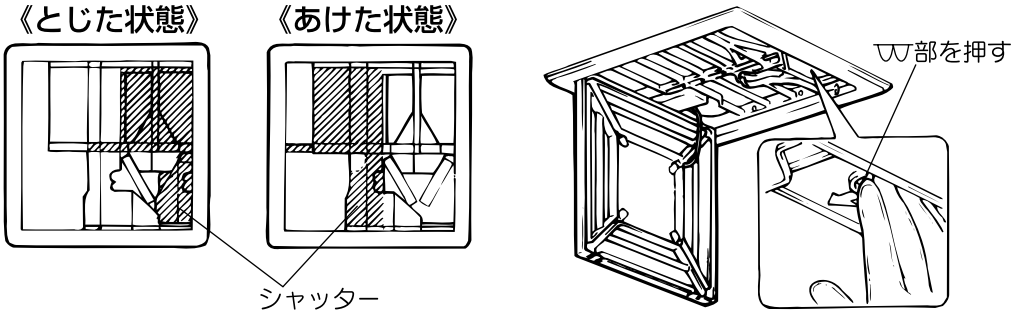
- パネルに天井材が入れてある場合は、パネルが重くなっています、ゆっくりとあけてください。



お手入れのしかた(続き)

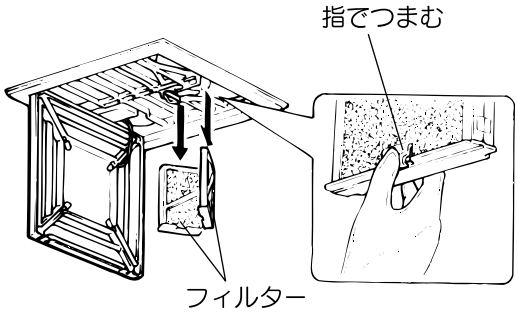
(3)シャッターをあけます。(MN-150PTFH形のみ)

●図の部分を指で押してあけます。



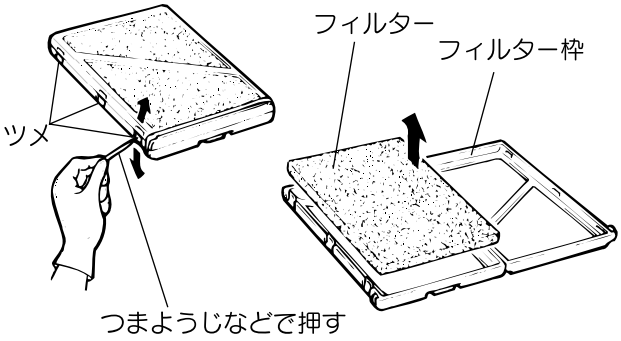
(4)フィルターを取り出します。

●図のように、指でつまんで下へ引き出します。



(5)フィルターを枠からはずします。

1.フィルター枠の側面のツメ(3か所)をつまようじなどで押します。
2.フィルター枠をひらき、フィルターを取り出します。



2.お手入れのしかた

⚠ 警告

水につけたり、水をかけたりしない
●ショート・感電の恐れがあります。

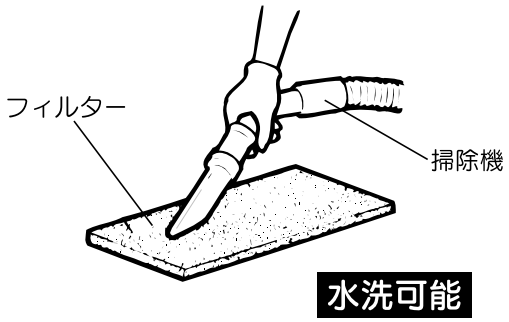
お願い

●あまり汚れないうちに掃除してください。
●フィルターに付着したゴミ、ほこりは6か月に1回以上清掃して取り除いてください。

お手入れのしかた(続き)

(1)フィルターを清掃します。

- 掃除機などでほこりを吸い取ります。
- 汚れがひどい場合は、中性洗剤を入れたぬるま湯で押し洗いを行います。
- フィルターは、押し洗い回数５～６回を目安にシステム部材(VP-MNPTF)と交換してください。



お願い

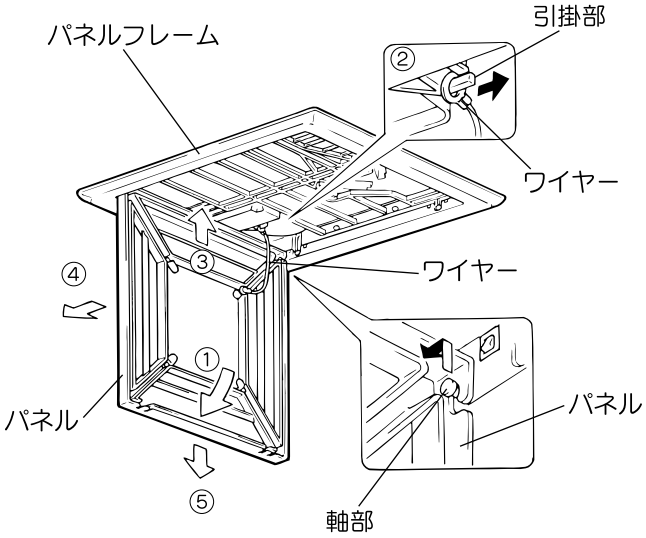
- **熱湯で洗ったり、もみ洗いは破損の原因になります。**
- **水洗い後は十分水気を取ってください。**

(2)パネル・パネルフレームを清掃します。

- パネル・パネルフレームが汚れてきたら、中性洗剤を入れたぬるま湯に浸した布を固くしぼって拭き、洗剤が残らないようきれいな布で拭き取ります。

■パネルは、下記の手順で取りはずして清掃できます。

1.パネルをあけます。
2.本体の引掛部からワイヤーを取りはずします。
3.パネルを上へ持ちあげます。
4.パネルフレーム側へ寄せて軸部からはずします。
5.下へ引き出します。
6.清掃後、逆の手順でパネルを取り付けます。
- 必ずワイヤーを取り付けてください。



お願い

- **パネルに天井材が入れてある場合は、重くなっています。取扱いに十分注意してください。**

お願い

- **パネル裏側の段ボールは水に濡らさないでください。(パネルに天井材が入れてない場合)**
- **お手入れに下記の溶剤等を使用すると変質・変色する原因になります。**
  (シンナー、アルコール、ベンジン、ガソリン、灯油、スプレー、アルカリ洗剤、化学ぞうきんの薬剤)

故障かなと思ったら

修理を依頼される前に　　次の点をもう一度お調べください。

症　状	点検するところ
運転しない	●ヒューズ、ブレーカーが切れていませんか。

アフターサービス(必ずお読みください)

補修用性能部品の保有期間

換気扇の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後６年です。

- 補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびに不明な点は、お買い上げの販売店または「ご相談窓口」にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは　出張修理

前ページに従って調べていただき、なお異常のあるときは、ご使用を中止し、お買い上げの販売店にご連絡ください。

ご連絡していただきたい内容

品　　名	換気扇
形　　名	
お買い上げ日	年　　月　　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご　住　所	付近の目印なども併せてお知らせください。
お　名　前	
電話番号	
訪問ご希望日	

修理料金の仕組み

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器など設備費、一般管理費などが含まれます。

＋

部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。

＋

出張料	商品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

愛情点検

★長年ご使用の換気扇の点検を

ご使用の際、このような症状はありませんか？	●スイッチを入れても時々羽根が回転しないことがある。 ●回転が遅い。または回転が不規則である。(排気が弱い) ●運転中に異常な音や振動がする。 ●焦げ臭い“におい”がする。 ●その他の異常がある。	ご使用中止	このような症状のときは、故障や事故防止のため、スイッチを切り、必ず販売店に点検・修理をご相談ください

日立家電品についてのご相談や修理はお買い上げの販売店へ

なお、転居されたり、贈物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

修理などアフターサービスに関するご相談は

TEL　0120-3121-68
FAX　0120-3121-87

（受付時間）365日／9：00～19：00

商品情報やお取り扱いについてのご相談は

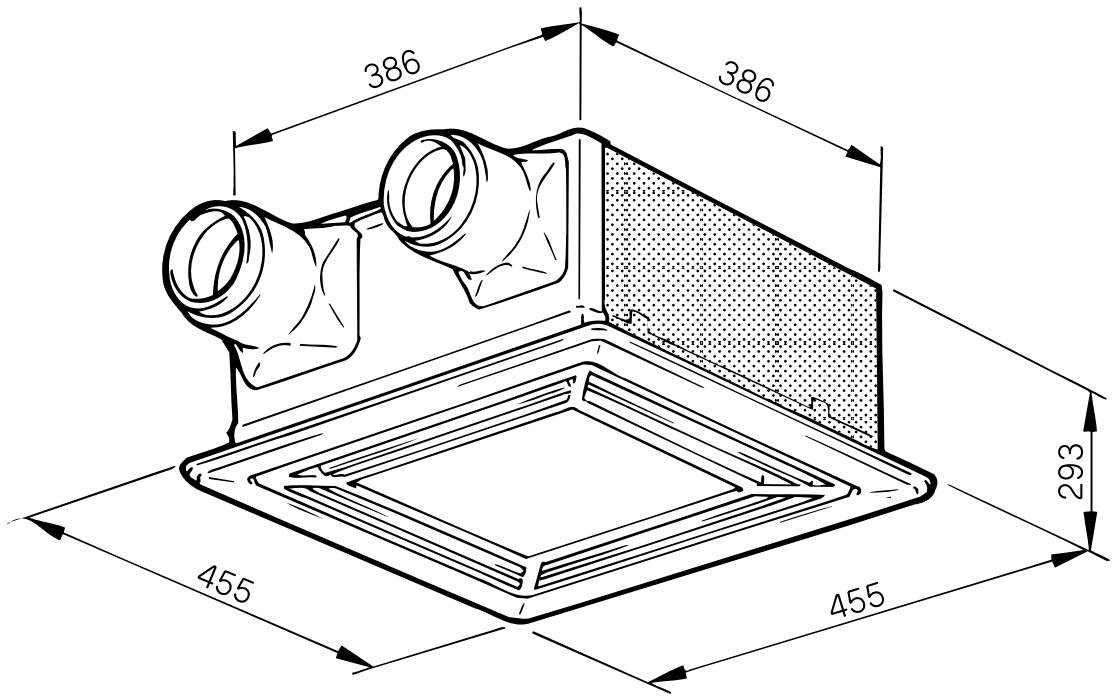
TEL　0120-3121-11
FAX　0120-3121-34

（受付時間）9：00～17：30／携帯電話、PHSからもご利用できます。日曜・祝日と年末年始・夏季休暇など弊社の休日は休ませていただきます。

仕様

形名		MN-130PTF	MN-150PTF	MN-150PTFH
電源		100V　50/60Hz		
消費電力（W）	一般	――――	――――	50.5/60
	強	32.5/39	35/42	47.5/57
	弱	20/21	22/23.5	29/30
風　量（m³/h）	一般	――――	――――	250/250
	強	130/130	150/150	150/155
	弱	85/75	90/85	90/85
質量（kg）		6.5	6.5	7.0

外　形　寸　法



単位(mm)

お客様メモ
後日のために記入しておいてください。
サービスを依頼されるとき、お役にたちます。

購入店名　　電話（　　）　－

ご購入年月日　　平成　　年　　月　　日

日立 ホーム＆ライフソリューション株式会社
〒105－8410　東京都港区西新橋2-15-12
電話（03）3502-2111

株式会社 日立産機システム
〒101－0022　東京都千代田区神田練塀町3番地AKSビル
電話（03）4345-6000㈹

株式会社 日立空調システム
〒101－0041　東京都千代田区神田須田町1-23-2
電話（03）3255-7271

株式会社 日立GEライティング
〒101－0041　東京都千代田区神田須田町2-5-2
電話（03）3255-5255